

### 同窓会役員からひとこと

#### 岡崎直実事務局長（2期生）

本年度より同窓会の役員になり、いきなり事務局長としての重責を任されています。その職責を果たしているのだろうかと思ひながら半年が過ぎてしまいました。新旧の役員、同窓会の皆さんの助成で楽しい同窓会活動にしたい夢を追っています。今後も多大なパワーをいただきたくよろしく願います。

#### 雨宮隆事務局次長（2期生）

「食の祭典」「ウォーキング」は皆様が積極的に企画段階から参画され年々盛りあがっています。また「夢追い夢語り」はチャレンジテーマとして一致団結で進めることができました。「継続は無限の力なり」。「継続・改善・チャレンジ」の精神で一緒に活動していきたいと思ひますので、よろしく願います。

#### 渡邊俊孝事務局次長（5期生）

平成23年度の同窓会役員会の事務局次長として就任しました5期生の渡邊です。生涯現役という入塾来の夢の実現に向けた活動において、同窓会が取り組むべき課題をしっかりと見詰め、事務局として支援やサポートの仕組み作りを考えていきたいと思ひています。

#### 舟谷文男副会長（1期生）

「夢追い夢語り」の行事は、『生涯現役・夢追いサミット』を定期化するための前哨戦で、夢追塾同窓会の情報発信力・集積力を持続的に強化する取り組みの基盤となるものです。各自の活動をいつでもどこでも発信できるようにプレゼンの準備を推奨します。



#### 池田毅副会長（2期生）

最近の夢追塾の活動でうれしいことがありました。穴生学舎の夢追亭でのことです。老婦人と昼食を共にしましたが、何とこのご婦人は90歳、国際情報コースを専攻されていました。その意欲に驚かされましたが、このご婦人、来年は夢追塾に入塾希望とのこと。我々も負けられません。

#### 樺沢敬視副会長（3期生）

同窓会や3期生主催のイベントが多数あり、そのための事前打ち合わせも頻繁に行なわれています。私は現役なので、仕事の合間を縫って同窓会活動を行なっています。会員の皆様の夢の実現に同窓会役員の一員として出来るだけの支援を行なっていきたいと思ひます。

#### 福内一之副会長（4期生）

同窓会役員2年目です。週3回のペースで実行委員会などの会議に出席していますが、現役の私には大変だと感じることもあります。皆さんのパワーをいただきながら明日への活力にさせてもらっています。同窓会行事に関わっていくことが自分の夢の実現への第一歩だと考えています。

#### 中井昌文副会長（5期生）

入塾前から仕事の合間にデイスサービス等でボランティア（ギター&ハーモニカ演奏）活動をしています。活動には実力アップとともに無理のない行動が基本です。現在は同窓会役員を兼任、同窓会にボランティア経験者が増えるよう期待しています。

# 3期生卒塾後の軌跡

2008年6月入塾時の3期生は40人でしたが、現在は38人です。団体活動としては、三喜会（みよしかい）やよさこい同好会などがあります。また個人活動としては、NPOひとり親家庭支援ネットワーク・ソフト整体「あんじゅ」・スペースラクレマン・子育てアドバイザー・折り紙講師・大学に入学した人・会社を起業した人・書道家などがあります。このほかに、2期生や4期生などの活動に参加している人や6期生のナビ補として活躍している人も



2011年4月の3期会総会にて

います。三喜会は、学びの継続と懇親を兼ねて2ヶ月に1回の例会を開催しています。また穴生ドームでの健康ウォークは毎月第2木曜日18時30分から開催しています。よさこい同好会は今さら改めてご紹介するまでもなくあちこちで踊りを披露しています。活動が活発なので皆さんすでにご存知でしょう。NPOひとり親家庭支援ネットワークは、「ひとり親家庭・障がい者家庭そうだんでんわ」を毎週水曜日17時～21時に開設して相談に乗っています。ソフト整体「あんじゅ」は卒塾後すぐに女性専門の整体を開業し、現在に至っています。3期生の男性は現役の人が多く、仕事の合間を縫って活動しています。しかし、3期生の女性は活発に活動の中心になって活躍しています。



秋の平尾台での三喜会例会

最後に皆様に素敵な講座のご案内です。「夢の実現を阻むものは？」のサブタイトルで開催される「夢につながる」コミュニケーション講座です。12月4日（日）に三喜会主催で同窓会後援となっています。詳細は3期の坂本さんか樺沢までご連絡ください。（3期会会長 樺沢敬視）

この「軌跡」シリーズは次号が4期、その次が5期と続きます

## 葦平ウォーク・生涯現役ウォーキング大会



10月29日に開催された第3回目となる夢追塾ウォーキング大会は若松区役所との共催で、好評のうちに無事終わることができました。今年のウォーキング大会は北九州7区再発見シリーズの第2弾として若松区で開催することを夢追塾若松支部が発案して4月から準備を始めました。試歩を繰り返して夢追塾同窓会へ提案するとともに北九州市への助成金申請も認可され、直ちに実行委員会を立ち上げスタッフを募り、若松区役所との打ち合わせも重ねて実施に臨みました。



勢ぞろいした夢追塾実行委員

との打ち合わせも重ねて実施に臨みました。

開催日は前日からの雨が続き、参加者のキャンセルが心配されましたが、300人が参加。遠くは佐賀からの参加者もありました。夢追塾実行委員は47人が真っ赤なジャンパーと赤い帽子のスタイルで参加者のおもてなしに奮闘し、夢追塾スタッフの活躍は多くの参加者から感謝の言葉を頂きました。夢追塾が行政や商店街を巻き込んで実施する新たな活動の一歩にもなりました。（2期生 池田毅）

## 「夢語り」後の「夢追いサミット」の開催に向けて



熱弁を振るう実行委員長

中・高年市民の活性化を政策基盤に据える北九州市の夢追塾事業の先進性、継続性を勘案すると、同様の都市型地域特性を有する政令指定都市との交流を図り、超高齢社会を迎えた都市型地域社会の活性化の方途として、地域社会に内在する問題把握や、問題解決策の知恵、知識などを共有化し、有効活用すべきものと考えられます。同窓会としては、今回の「夢追い夢語り」のイベントに止まらず、夢追塾そのものを先駆的事業として他都市に向けて発信すべきものと考え、平成25年の年初に“市制50周年記念事業”として『生涯現役・夢追いサミット』を開催する提案をしています。11月19日の「夢追い夢語り」は、この『夢追いサミット』を定期化するための前哨戦であり、夢追塾同窓会の情報発信力・集積力を持続的に強化する取り組みの第一歩でした。ここで約160人の参加を得たことは実行委員が総力戦で知恵を噴出した成果といえるでしょう。

(1期生 舟谷文男)



開会式で市民憲章を唱和

## 「夢追亭」食の祭典に今年も出店

昨年、赤いジャンパー姿で近隣の店舗を嘆かせた「夢追亭」が再び六生学舎の学園祭に登場しました。

今年は昨年の反省点として、夢追塾の紹介不足、店舗の風雨対策などが問題点として挙がりましたが、紹介方法の工夫、店舗の改築などにより、昨年以上の成果を上げることが出来ました。



「夢追亭」を盛り上げたスタッフ

商品は昨年と同様チキンナゲット、フライドポテトでしたが、あの売れ行きを目の当りにすると、本気でB-1グルメ大会に出店もありがたないと思います。これはひとえに積極的に参加して頂いた実行委員の皆さんをはじめ、主催事業として位置づけて頂いた同窓会、そして事務課の方々のご協力の賜物です。本当にありがとうございました。最後に、現在6期生は夢探し、夢実現に向けて猛勉強中ですが、来年7期入塾生60人確保に向けて、あらゆる方向にアンテナを張り巡らせてぜひ実現させましょう。

(4期生 久保弘明)

## 夢追いコンサート in ムーブ 2011

「夢追いコンサート in ムーブ」は今年もムーブフェスタ事業の一環として7月14日に開催しました。1期生から5期生までの協力ですぐに実行委員会も出来、今年で3年目となり多くの市民に認知されてファンも増えたせいか、チケットも早々に完売しました。

当日は早くから並んで待つ人も多く、開場と同時に満席に近い状態になりました。今年も下迫さんの流暢な司会で始まり、大ホールは熱気でいっぱい。1部は「北九州のジャズの歴史」、2部は「キャバレーサウンド」という構成でした。

舞台と客席が一体となり、あっという間の2時間でした。幕が降り余韻に浸りながら帰られる参加者の皆さんの姿を見て、また来年の開催に夢を繋げたいと思いました。

(2期生 久保幸枝)



## 大人の時間「小倉会」

「北九州大好き」人が集まって、「すてき発見」をテーマに様々な文化活動をしています。会員向けの少人数での催しと、一般市民向けの規模の大きい催しとの2本立てで、企画委員の7人中5人が夢追塾の仲間です。各区一押しのおすすめな場所で、すてきな人と、すてきな催しをいたします。遠賀川河川敷の菜の花の中でのお茶会、鱒淵ダム直下での月見、門司赤煉瓦館でのオールディーズパーティー等々



旧松本邸でお月見の会

を実施してきました。皆様の「すてき発見」をお知らせください。小倉会で形にできたらと思っています。

(2期生 下迫信子)

## 「愉快地にメンスクッキング」の今

今年の4月、夢追塾のおじさま達と結成された「愉快地にメンスクッキング」も早いもので10月30日の催事で第4回目となります。広く地域の皆さまに参加して頂き、仲間と愉快地に一日を過ごすことや、もっと地域社会に出て行く小さなキッカケにして頂きたいとの思いで発足した会です。クッキングを楽しみ、食べて楽しみ、仲間との会話を楽しみ、とにかく愉快地楽しい催事になっています。入会希望も増えますますます盛り上がっています。

直近の予定としては、11月27日に食育セミナー、12月18日にはフルーツの生演奏とコラボしての盛大なクッキングを開催する予定です。

(4期生 久保弘明)



鮮やかな手つきで魚をさばく参加者

## 邦楽ユニット・音つむぎ

地域の皆様に琴の音を聴いて頂きたい、社会貢献にお役に立ちたいとの思い。二人の夢。夢の実現のため音つむぎを5月に共同者(三原正子)と結成しました。活動を始めて6ヶ月ですが、夢追塾の先輩からの演奏依頼を機に老人ホーム、公民館行事、学校行事、会社の親睦会など来年1月まで11件の演奏依頼がきました。地域の皆様が元気に暮らしていただきたいと思って活動していますが、音つむぎの私達も活き活きと元気になっています。

(5期生 折本洋子)



琴の演奏をする音つむぎのお二人

会報に関する積極的なご意見・ご感想をお待ちしています

## 夢追塾の今(6期生の動向)

6月に入塾した6期生46人は基礎課程も終わり、9月からNPO(7人)、コーチング(18人)、コミュニティビジネス(16人)、起業独立(10人)の4コースに分かれてそれぞれの夢に向けて邁進しています。専門コースで学んでいる塾生の中に卒業生(2期生と5期生)の2人が、コーチングコースとコミュニティビジネスコースで学んでいます。また先輩たちの活躍に刺激され、同窓会の主催行事にも積極的に参加しています。

(夢追塾事務課 西谷美里)

## トピックス

### ★行橋～別府 100キロウォーク

体力の限界を知りたくてチャレンジ、6回目となる「行橋～別府 100キロウォーク」に指導員として出場20時間20分で完歩。親しい医者が言った。「これほど体に悪いレースはない。しかしこれほど心を満たしてくれるレースを他に知らない」。来年も出場します。

(2期生 上森智義)

### ★在宅ホスピスボランティア養成講座開講

6期生の林さんたちと共に10月8日、小倉記念病院研修室にて在宅ホスピスボランティア養成講座を開講しました。順調に進んでいます。私はデイホスピスなどを立ち上げるため、もっか北九州市のソーシャルビジネス上級講座を受講しています。

(5期生 廣瀬良子)

### ★「小さな図書館」を開設

ブックネットワーク北九州として、4月に「小さな図書館」を開設しました。1階は「子どもの図書館」、2階は「大人の読書サロン」で、6月には夢追塾の大人の読書会の会場にも。21世紀を担う子どもたちに本を届ける「未来文庫」の本の寄付を受け付けています。

(3期生 仲紀子)

### ★「デートDV予防教育」ファシリテーター

この度「デートDV予防教育ファシリテーター養成講座」を終了し、北九州市と連携して「デートDV予防啓発」を各学校や団体、企業、保護者に行います。また被害者にはアドバイス、相談先の案内の支援など暴力を許さない社会を目指して活動します。

(4期生 末松津禰美)

### ★小倉城庭園『写経坐禅会』

小倉城庭園書院棟で座禅、写経、お抹茶などで清々しい朝を静かな心で過ごしませんか? 毎月第2・第4金曜日の午前7時10分から8時50分、会費1,000円/人・回で参加できます。初めての方にも、丁寧に指導します。連絡は521-2061まで。

(1期生 向野明甫)